

豊田市 PCB 処理 安全監視委員会だより

平成 30 年 9 月
第 41 号

豊田市は、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）が行う豊田 PCB 廃棄物処理事業における安全性の確保及び周辺環境の保全のため、「豊田市 PCB 処理安全監視委員会」を設置し、PCB 廃棄物が安全・確実に運搬・処理されることを監視しています。

今回は、平成 30 年度 1 回目の安全監視委員会の内容についてお知らせします。

平成 30 年度第 1 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会

平成 30 年 8 月 31 日、JESCO 豊田 PCB 処理事業所において、平成 30 年度 1 回目の安全監視委員会を開催しました。会議には監視委員 15 名（全員出席）、オブザーバーとして、愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、豊田市消防本部、その他に環境省廃棄物規制課、JESCO が出席したほか、JESCO 豊田 PCB 処理事業所における掘り起こし調査の進捗状況を発表するため、岐阜市、静岡市、浜松市、名古屋市、豊橋市、岡崎市の 6 市も出席しました。

○ 議 題

- 1 豊田 PCB 廃棄物処理施設の状況報告について
- 2 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応について
- 3 PCB 廃棄物処理に係る東海地区広域協議会からの報告について
- 4 PCB 廃棄物の早期処理促進に向けた国の取組について

1 豊田 PCB 廃棄物処理施設の状況報告

JESCO から、以下の報告がありました。

(1) PCB 廃棄物受入状況

	トランス (台)	コンデンサ類 (台)	PCB 量 (トン)
H30.4~ H30.6	16	1,640	34.8
H29 年度	94	8,388	171.3
累計処理量	2,125	65,554	2,103.1

(2) 東海 4 県 7 市の処理進捗率（6 月末時点）

処理済事業場（％）

豊田市	愛知県	名古屋市	豊橋市	岡崎市	岐阜県
98.7	94.6	93.1	94.3	95.5	94.2

岐阜市	静岡県	静岡市	浜松市	三重県
93.1	93.3	93.0	96.3	95.9

(3) トラブル報告

- ① 労働災害（休業災害）が 2 件発生しました。3 月下旬にトランス解体エリアへの階段を降りる際、左足首の側副靭帯を断裂した案件と、4 月上旬に自転車通勤時に駐車場で転倒し、右足関節を脱臼骨折した案件です。豊田 PCB 処理事業所操業以来初めて休業災害が発生したのを受け、所内の安全セミナーや再発防止策のプレーストリーミング、注意喚起表示の掲示等を行い、再発防止の注意喚起を実施しました。

② 7月2日、使用済布ウエス入れ容器から発煙がありました。4階攪拌洗浄エリアを巡回中の運転会社が、使用済布ウエス入れ容器（ポリプロピレン製ごみ箱）と蓋との隙間から白煙が少し漏れているのを発見し、消火剤を噴霧して煙の発生を抑えました。消防本部予防課が現場を確認した結果、火災ではないと判断されました。原因の断定までは至っていませんが、NSクリーン（洗浄溶剤）が付着した布ウエスが自然発煙した可能性が高いものと考え、再発防止策として蓋付の鉄製容器に交換するほか、使用済布ウエス入れ容器の数の削減や保管期間を短縮します。

③ 2件の労働災害（休業災害）及び使用済ウエスの保管容器からの発煙の発生を受け、情報提供、公表基準を一部見直しましたが、いずれも直近開催の安全監視委員会での報告は変更ありません。

2 豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応

豊田市は、前回の安全監視委員会以降、JESCO 豊田 PCB 処理事業所に計8回立入検査を実施し、施設運転状況の確認等を実施しました。稼働状況に異常は見受けられませんでした。

また、JESCO の2件の労働災害（休業災害）及び使用済ウエスの保管容器からの発煙の発生を受け、JESCO 同様市の情報提供、公表基準を一部見直しましたが、いずれも直近開催の安全監視委員会での報告は変更ありません。

3 東海地区広域協議会からの報告について

PCB 廃棄物処理に係る東海地区広域協議会の事務局である愛知県から、広域協議会の取組について報告がありました。

5月から6月にかけて、愛知県や豊田市、JESCO、環境省の職員が関係自治体を訪問し、早期処理に向けた意見交換を実施しました。また、8月8日に開催された第1回広域協議会の議事内容が報告されたほか、参加した東海4県7市から、各県市における掘り起こし調査の進捗状況が発表されました。

4 早期処理促進に向けた国の取組について

環境省から、PCB 廃棄物の早期処理に向けた国の取組について報告がありました。自治体による掘

り起こし調査や PCB 廃棄物の保管事業者に対する処分完了に向けた指導を支援するため、地方環境事務所の体制を強化するなど、更なる体制の増強を図っていくことが報告されました。

【委員からの主な質問・意見】

質問（委員） 使用済布ウエス入れ容器からの発煙原因について、エリア外から何かが持ち込まれた可能性は。

回答（JESCO） 作業員や点検員にも聞き取りを実施したが、現時点で持ち込みは確認できていない。

意見（委員） 上記の発煙原因について、消防本部などの専門家の意見も聞きながら継続調査するべき。

回答（JESCO） 継続調査が可能かどうかも含め、引き続き検討していく。

質問（委員） 各県市の掘り起こし調査の進捗確認について、頻度をあげてフォローしていかないと処分期間までに間に合わないのではないか。

回答（愛知県） 処分期間までに確実に処理を行うため、今後も各県市や関係機関と協力して進めていく。

意見（委員） 本日参加してもらった関係6市も、オブザーバーという形で安全監視委員会のメンバーに加わってもらったほうが良い。

回答（豊田市） 東海地区広域協議会事務局の愛知県をはじめ関係県市と相談し、次回の安全監視委員会での方向性を示したい。



◆ 豊田市 PCB 処理安全監視委員会事務局
豊田市 環境部 廃棄物対策課
電話 0565-34-6710
ファックス 0565-34-6976
e-mail haitai@city.toyota.aichi.jp